

つがまちの 魅力あふれたコンテスト 表情豊かな町を眺めて

5月2日、つがの里花まつり実行委員会主催のフォトコンテスト審査会が行われ、100点を越える応募の中から5つの賞が選ばれました。受賞作品は花まつり実行委員会サイト内に掲載されており、是非ご覧ください。



▼フォトコンテスト審査会の様子

なお、6月1日〜7月31日は、ハスがテーマのコンテストが行われておりますので、まだまだご参加も間に合います。



▶6、7月のつがの里はハス推し！

西方シンボルロードの藤棚が満開に

思川河川敷の桜グラウンド駐車場から歩いて5分ほどのところに整備されたシンボルロードには、道路沿いに長さ約70メートルの大きな藤棚があります。

4月下旬にはたくさんの花房をつけ、眩しい日の光の中、涼しげな木陰を作っていました。ベンチや四阿（あずまや）もあり、ゆっくり花を楽しむことができますが、蜜や花粉を目当てにハチもたくさん集まってきていました。



季節ごとに様々な イベントを開催しています

ゴールデンウィークのとちぎ花センターで、様々なイベントが行われました。好きな花を5種類選んで寄せ植えをつくる体験では、参加者はスタッフの方からアドバイスを受けながら、花の寄せ植えを楽しみました。



▲寄せ植えを楽しむ参加者

また、鑑賞温室では、宝石の翡翠のように鮮やかな青緑色のヒスイカズラが見頃を迎え、見学者は美しい色やフジの様な花の形に見入っていました。



▶花の形が鳥のくちばしのようなヒスイカズラ

小学生の市役所見学

栃木市にはどれくらいの方が暮らしているのか？市役所ではどんな仕事をしているのか？税金ってなに？興味津々な市内の小学生たちが、栃木市役所へ見学にやってきます。



とち介とご対面。小学生のお友達と会えるのを、とち介もとても楽しみにしています。（とち介はお出掛けしている場合もあります。会えない時はごめんなさい。）

◀とち介と遭遇する小学生



◀市からのお知らせは、広報とちぎを見てね



▶栃木農業高校生徒が整備した4階の「栃農庭園」を見学

藤岡公民館～家庭菜園講座～

藤岡公民館では、ナスを長期間収穫するためのコツを座学と実践で学ぶ「家庭菜園講座」を4月から全3回で開催しています。

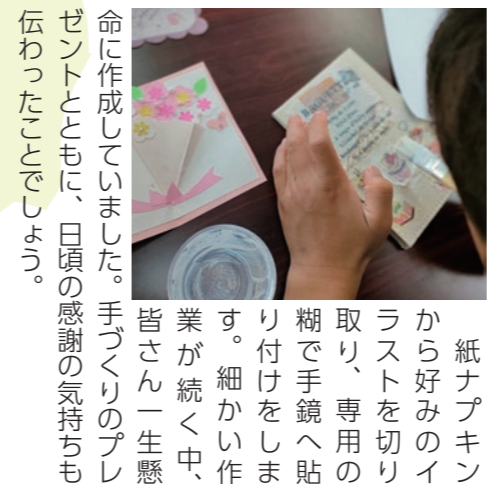
講師は認定農業者の永島巖先生です。第1回目では、「地植え」と「鉢植え」について学びました。講座に参加した皆さんは先生の話に耳を傾け、とても意欲的に学んでいました。たくさんのナスが収穫できますように！



▲地植えの様子



▲鉢植えの様子



命に作成していただきました。手づくりのプレゼントとともに、日頃の感謝の気持ちも伝わったことでしょう。

紙ナプキンから好みのイラストを切り取り、専用の糊で手鏡へ貼り付けをします。細かい作業が続く中、皆さん一生懸命に取り組んでいました。



デコパージュとは、紙を切り貼りし、絵柄を移し貼る技法で、自分好みにリメイクできる人気のDIYです。

母の日のプレゼントづくり

5月8日、大平児童館において、小学生を対象にした、母の日のプレゼントづくりが行われました。大好きなお母さんへ「手鏡のデコパージュ」に挑戦しました。

Editor's Note 編集後記

「きらりとちぎ人」の記事を書かせていただきました。取材を通して感じたのは、楽しむことの大切さでした。学校や仕事など、楽しいことばかりではないかもしれませんが、少しでも自分なりの楽しみを見つけて取り組んでいければ良い結果に繋がるのではないかな、と思います。これからどんな「きらりとちぎ人」に出会えるのか、楽しみです。（塚）

この号を編集集中の現在、GWの余韻も収まった5月下旬ですが、次の祝日は海の日。まだ少し遠いです。思い返せば、令和2・3年の7月には東京オリンピックのための4連休がありました。マルシェや文化芸術、スポーツ等のイベントも徐々に復活しつつあるこの頃、祝日は少なくとも、昨年より楽しい夏にしたい！と意気込んでおります。（北）

市の最新情報はWebで！



女性目線の家造り

家は性能
高気密高断熱住宅

株式会社 エレフオン
〒328-0075
栃木市箱森町2-47 tel.0282-25-2975
平日 9:00~18:00 土・日・祝 10:00~18:00
(定休日/水曜・第2日曜・第4木曜)

Design House Erewon
KANAKO SATAMA

プレミアム 女性に大人気! 55限定区画

『佐野唐沢の里』樹木葬墓地

合葬区画 1名様9万円

自然派志向

(10:00~16:00)

ぜひ一度ご覧になって下さい。見学は自由に来れます。

所在地 昌福寺
佐野市犬伏上町2226 ☎0120-008-952 株式会社 千代田